

令和7年度第1回いわて県民情報交流センター（アイーナ）指定管理者選定・評価委員会  
〔議事録〕

1 日時 令和7年8月4日（月）13時30分～15時30分

2 場所 いわて県民情報交流センター7階 会議室702

3 進行

開会、挨拶（青名畑連携協働担当課長）、委員紹介

4 議事

（1）報告事項

ア 前回（令和5年度業務）評価への対応について【資料1】

イ 県及び指定管理者による自己評価（令和6年度業務）の結果について【資料2】

（2）協議事項

令和6年度業務の評価の実施方法について【資料3】

…原案のとおり了承された。

5 出席者

区分	所属	職名	氏名	備考
委員 (五十音順)	有限会社割烹旅館おぼない	若女将	大建 ももこ	
	一般社団法人岩手県建築士会盛岡支部	副支部長	勝部 敬次	
	岩手弁護士会	弁護士	佐藤 あすか	委員長
	一般財団法人北海道東北地域経済総合研究所	理事・主席研究員	千葉 幸治	欠席
	認定NPO法人 a c c o m m o n	理事長	成田 礎野美	
	特定非営利活動法人 陸前高田まちづくり協働センター	理事長	三浦 まり江	副委員長
	公立大学法人岩手県立大学高等 教育推進センター	教授	渡部 芳栄	
指定 管理者	統括グループ	統括責任者	佐藤 渉	
		維持管理業務 総括責任者	佐藤 正崇	
	運営グループ	運營業務総括責任者	澤田 良久	
		運營業務責任者	澁谷 雄介	
	維持管理グループ	維持管理業務責任者	山村 悠太	
		北上管理事務所長 (前維持管理業務責任者)	田中 直樹	
	清掃グループ	清掃業務責任者	田中 義夫	
	警備グループ	警備業務責任者	山下 俊	
事務局	岩手県環境生活部 若者女性協働推進室	連携協働担当課長	青名畑 聡	
		主任主査	晴山 幸恵	
		主任	内田 光俊	
		主事	赤坂 光	
		主事	藤原 麻衣子	

6 傍聴者 0名

7 議事

### (1) 報告事項

#### ア 前回（令和5年度業務）評価への対応について【資料1】

（（1）報告事項「前回（令和5年度業務）評価への対応について」事務局および指定管理者から説明）

##### 【佐藤委員長】

ただいまの説明について、委員から質問等があればお願いします。

##### 【渡部委員】

資料1-2「前回の第三者評価への対応状況」の15ページ2番目のWi-Fiは、会議室利用者向けということか。

##### 【指定管理者（運営）】

Wi-Fiについては、岩手県でネットワーク環境を整備しているものである。現在、Wi-Fiは2種類提供している。一般来館者向けのフリーWi-Fiと、有料施設利用者向けのWi-Fiである。これについてはZoomなどオンライン会議も対応しているWi-Fiであり、使用者によって帯域を切り分けている。

##### 【渡部委員】

Wi-Fiの情報は、各会議室に記載されているのか。

##### 【指定管理者（運営）】

フリーWi-Fiは総合案内と、このWi-Fiを整備した時に各入居施設にステッカーを配付する旨を情報提供し、希望する施設にはステッカーを配付し、掲示しているスペースもある。

##### 【渡部委員】

続いて、ユニバーサルサービス研修とはどのようなものであったか。

##### 【指定管理者（運営）】

これは、障がいを持ったお客様などにも健常者と同様のサービス提供をするための研修である。例えば、視覚障がいの方の疑似体験を行い、どのような状況下に置かれているかを学び、そのようなお客様にはどのように応接するのが適切であるかを学ぶ研修である。また、車椅子の乗車体験などで車椅子の方へのサービスの提供について学ぶもので、基本的にアイーナの入居施設に毎年実施しているものであり、館内の入居施設から参加者を募り、私どもが主催して行っているものである。

##### 【渡部委員】

続いて、16ページの「ワクワクキッズランド in 宮古」の参加者が120名ということであるが、この企画はどのように進められ、どのように広報されたのか。

##### 【指定管理者（運営）】

昨年度、この参加者が想定を超えた120名であった一番の要因は天候である。当日、宮古市内がかなりの大雨で、外遊びができない状況になった。それが影響して120名を超える参加者となった。ちなみに、今年度も先月実施したが、天候が良かったので半減して63名であった。ただ、この猛暑もあり、室内遊びに切り替えた親子もいたようで、そういった点では今年度についても好評を得ている。

企画については、私どもがアイーナで定期開催している「ワクワクキッズランド」という年3回開催のレギュラーイベントがある。評価委員からもアウトリーチ事業を積極的に、という意見を以前からいただいているので、このアイーナでも人気のイベントを同じパッケージのまま、盛岡市以外で開催できないかというところで実施したものである。去年は宮古であったが、その前は大船渡など、こちらからアプローチをする形にはなるが、私どもの事業に協力できる自治体、施設にアプローチをして実施したものである。

#### **【渡部委員】**

専門学校はずっと関わっているのか。

#### **【指定管理者（運営）】**

この専門学校は、保育士の資格を目指している学生が学んでいるコースであるため、「ワクワクキッズランド」の立ち上げ当初から協力いただき、現在学んでいる学生の協力を得て実施しているものである。

#### **【渡部委員】**

最後に、入居施設間の有機的な連携のところであるが、この館内には県立図書館もあるが、そちらとの連携はどの程度行われているのか。

#### **【指定管理者（運営）】**

直接的な事業の連携ということではなく、現在は間接的な連携ということになる。私どもで情報発信のツールとして、テレビでのニュースやラジオでのイベント情報の発信がある。主に指定管理者の事業をメインに情報提供しているが、図書館の企画展などの情報は図書館側に提供いただき、図書館のスタッフにも出演してもらって、次回こういった企画展があるというような情報発信を、私どものテレビ・ラジオの出演という形で連携を取っている。

もう一つ、夏と冬に「バックヤードツアー」というのがある。これは私どもの事業であるが、図書館の閉架書庫もそのツアーの中に一部組み込み、アイーナ全体の概要を説明した後、図書館の閉架書庫、これも図書館の中のバックヤードという扱いで、普段は立ち入ることができないスペースであるため、そういったツアーとして見学してもらっている事業もある。

それから、図書館に限らないが、見学ツアーを希望するお客様にどの施設を見たいかというヒアリングを行い、組み合わせも自由に選択できる。例えば1時間のうち、30分アイーナの施設概要、残り30分を環境学習交流センター。小学校などでは3班に分けて3つの施設をローテーションで見学してもらおうというような組み合わせも行っている。見学する団体にヒアリングをした上で、施設案内も行っている。

#### **【渡部委員】**

高校生まで学習に多く来ていると思うので、その辺りの連携が広がっていくとよいと考える。

#### **【勝部委員】**

まず、前回の第三者評価への対応状況についてであるが、評価項目①の「快適な利用環境の創出」の助言に「資格を生かした活動及びその報告を期待する」とあり、防災士有資格者が作成したのを見ながら親子で防災体験を行うということを実際に実施したとのことで、資格を生かした非常に良い取組であると感じた。

次に、確認事項であるが、「適切な施設運営」のメンテナンス関係について質問する。部品供給の減少や供給停止について、現在、工事費や資材関係も物価が上がっている状況は理解できるが、具体的にどのような部品で供給の減少や停止があったのか確認したい。

**【指定管理者（維持管理）】**

主なところでは、現在設置している監視カメラが1台故障しているが、修理しようとしたところ、そちらの部品がないということで、代替が効かない状況になっている。あとは、エアコンも先日故障があったが、基盤を製造していないということで、本体自体を交換するしかないという話が出ている。

**【勝部委員】**

今後も、細かな問題が色々出てきているという状況であると理解した。

次に、LED化についてであるが、令和6年度もLED化されたとのことだが、現在の進捗はどのくらいか。

**【事務局（赤坂）】**

これから3年間で、全館のLED化を進める予定であり、今年度は6階、7階、8階の工事を行う予定である。

**【勝部委員】**

進捗率としては、だいたいどのくらいか。

**【事務局（赤坂）】**

5月末に契約締結し、現在、現地調査などを行っている最中である。現地での交換作業はまだこれからという状況である。

**【指定管理者（維持管理）】**

建物全体からすれば10%にも満たない状況である。

**【勝部委員】**

承知した。それに関連して、管理維持についてであるが、工事の際に県の発注になるのか、指定管理者側で修繕として対応するのか、その予算の切り分けについて教えてほしい。こういった場合に県の発注となり、こういった場合に指定管理者の修繕となるのか。金額などによるのか。

**【事務局（赤坂）】**

おっしゃるとおり金額で分けており、100万円以内のものであれば、指定管理者の委託料の中で、それ以上であれば県が直営で発注するという形である。

**【勝部委員】**

承知した。築20年も経つと、エアコンの交換など、100万円以内で簡単に対応できる修繕は少なくなってくると考える。指定管理者の修繕費で対応するには限界があるだろうから、岩手県の予算と調整しながら、早期の更新を進めてもらいたい。特に監視カメラはセキュリティに影響があるため、優先的に更新を進めるようお願いする。以上である。

**【佐藤委員長】**

大建委員はご質問等いかがか。

**【大建委員】**

コンプライアンス関係について質問する。様々な利用者がWi-Fiを利用してインターネット

にアクセスすると思うが、Wi-Fi環境自体のセキュリティ対策として、どこかの事業者が間に入り、ウイルス防止などの制御を行っているのか。

**【事務局（晴山）】**

現在のシステムの受託者はNTT東日本株式会社である。NTT側で、運用保守業務の中でセキュリティ関係は対応してもらっており、不正なアクセスやWi-Fiに悪影響を及ぼすようなものについてはそちらで対応している。

**【大建委員】**

承知した。

**【佐藤委員長】**

他に何かあるか。

それでは次に、事務局より報告事項イ、県及び指定管理者による自己評価（令和6年度業務の結果）について説明をお願いします。

**イ 県及び指定管理者による自己評価（令和6年度業務）の結果について【資料2】（事務局より報告事項イ、県及び指定管理者による自己評価（令和6年度業務の結果）について説明）**

**【佐藤委員長】**

ただ今の説明で委員から質問があればお願いします。概要説明資料や用語解説を加えるなど、昨年度の評価委員会で出た意見を踏まえて資料として分かりやすく作り直してもらったと思う。

私から1点質問する。25ページ利用者の意見等への対応状況（2）主な苦情・要望等について、設備機器の不具合の改善の要望が出ているが、これは先ほどの防犯カメラとは違い、利用者から出ているものか。

**【指定管理者（運営）】**

そのとおり。以前から要望としてあるもので会議室の什器類や音響関係のもの。修繕で対応可能なものは随時対応しているが、20年が経過し、対応不可のものもあるので、新たに更新が必要なものも出てくる。更新が必要なものについては随時、県に更新について要望している。

**【佐藤委員長】**

自主事業収入の具体的な内容は何か。また、増加している理由を教えてください。

**【指定管理者（運営）】**

指定管理者が行う自主事業の内容は、主に会議室に導入している有線LANの提供によるものであり有償で提供している。また4階で運営しているいわてヒューマンギャラリーの物販収入も行っており、これらの事業で収入がアップしたものの。

**【佐藤委員長】**

承知した。

**【勝部委員】**

収支の状況について、収支の差額は赤字が出ているという理解で正しいか。

**【指定管理者（統括）】**

そのとおり。赤字については指定管理者において各社が分配して被っている。

**【勝部委員】**

コロナの影響で赤字だったと以前聞いたが、それがまだ影響しているのか。今後の見通しは如何か。赤字が続くようであれば評価にも影響せざるを得ないのかなと思う。

**【指定管理者（統括）】**

指定管理者内で収入アップにつながるような施策を検討し、県に対して提案しており、県の承諾を得られたものについて随時実施している。今後も県と協議しながら収入アップにつながる取組を検討していく。

**【勝部委員】**

承知した。委託料とは県からの委託料という理解で良いか。

**【事務局（内田）】**

そのとおり。委託料については指定管理期間開始前に基本協定において上限額を定め、年度ごとに執行する。光熱水費と修繕費は精算経費となる。また、賃金スライド制度を導入し、賃金変動に合わせて人件費を調整する。

**【勝部委員】**

承知した。昨今の物価高もあるので、賃金変動を委託料に反映した方が良いと思った。

**【佐藤委員長】**

他に何かないか。

**【渡部委員】**

P33別紙3に要求水準や指定管理者からの提案書の内容が網羅されており、P25管理運営状況評価シートとP73資料3-3管理運営評価表に、別紙3と同じ評価項目と指定管理者の自己評価が記載されているという認識で良いか。

**【事務局（内田）】**

別紙3には定型的な項目も含まれており、別紙3の全ての評価項目が資料3-3の管理運営評価表に載っているわけではない。主だったものがここに記載されていると理解してほしい。

**【渡部委員】**

承知した。

**【佐藤委員長】**

続いて、(2)協議事項、令和6年度業務の評価の実施方法について事務局より説明をお願いします。

**(2) 協議事項 令和6年度業務の評価の実施方法について【資料3】**

**(事務局から(2)協議事項、令和6年度業務の評価の実施方法について説明)**

**【佐藤委員長】**

去年の皆様の意見を取り入れる形で、かなり大幅な変更があったと感じる。私はこの委員を10年弱務めているが、評価項目が今までの5つから、今回大きく数字を出すところが4つになった。それぞれの項目の内容も少しずつ変わっているということで、例えば、先ほど勝部委員がお話していた収支の状況などは、評価項目④-5の「事業の安定性、継続性」というこの新しい項目で評価するような形でよろしいか。

**【事務局(内田)】**

そのとおり。こちらの「事業の安定性、継続性」という項目に関しては、もちろん運営の収支のことも意識しつつ、より継続的な事業運営ができるようにという観点で、それが利用者へのより良いサービスの提供や、より効率的な経費の使い方などの項目について評価するようなイメージでいる。

**【佐藤委員長】**

承知した。では、この新しい評価項目案について、皆様の方からご質問、ご意見等あればお願いします。

**【渡部委員】**

昨年は資料を行き来しながら確認するのが大変だったので意見を出した。この別紙3の評価項目がまとまっていると見やすいのだが、そのような一覧を提供いただくことは可能か。シートに評価項目1、2、3、4とあり、それに関連する項目が並んでいると見やすい。重複しているものや、一つの項目に2つ要素があるものもあると思うので、「この項目を使います」というチェックやソートがかかっていると助かる。

**【事務局(内田)】**

承知した。別紙3に、評価項目別であることが分かるような形で示す。

**【渡部委員】**

お願いします。

**【佐藤委員長】**

他に質問や意見等があればお願いします。成田委員、どうか。

**【成田委員】**

照らし合わせるのが少し難しいので、どれに対応するか分かるようにしてもらうことに加えて、評価項目と同じ並び順になっていると、私としては非常に見やすい。

**【佐藤委員長】**

備考欄の並びが、ということか。

**【成田委員】**

はい、それをイメージしている。評価項目の順に、運営業務の最初のものから清掃業務の

ものという形でリストが並んでいると分かりやすい。

**【事務局（内田）】**

承知した。先ほどの渡部委員から要望のあった評価シートの一覧作成の件と対応は同じになるかと思うので、備考欄に、別紙3を並べ替えたようなものを作成する。

**【成田委員】**

よろしく願います。

**【佐藤委員長】**

他に何かあるか。特になければ、以上をもって、本日の議事を終了とする。協力に感謝する。それでは進行を事務局に返す。

**【事務局（晴山）】**

今回は、9月24日水曜日に開催の予定である。委員の皆様には改めて開催について案内するで、よろしく願います。

それでは、以上をもって、令和7年度第1回いわて県民情報交流センター指定管理者選定評価委員会を閉会する。

以上